

(参考 1) 「和文・中文論文」「欧文論文」の場合の文字数・語数カウント方法について

論文執筆にあたって、文字数の確認は Microsoft Word の「校閲」⇒『文字カウント』機能を使い、「和文・中文」「欧文」に従って下記の計算式に当てはめて各自でご確認ください。

「和文・中文」論文の場合の文字カウント方法

$$\textcircled{2} + \frac{\textcircled{1} - \textcircled{2}}{2}$$

右の論文例の場合…
 $\textcircled{2} 12,959 + (\textcircled{1} 16,119 - \textcircled{2} 12,959) / 2 = 14,539$ 文字

「欧文」(英仏独露)論文の場合の文字カウント方法

①「文字数(スペースを含めない)」のカウント数そのまま
 もしくは
 ③「単語数」のカウント数そのまま

「文字カウント」ダイアログボックスの統計:

ページ数	10
単語数	13,637
文字数(スペースを含めない)	16,119
文字数(スペースを含める)	16,730
段落数	52
行数	391
半角英数の単語数	678
全角文字・半角カタカナの数	12,959

(参考 2) 文化庁ホームページ「著作権テキスト～初めて学ぶ人のために～」(平成 29 年度版)より抜粋

http://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/seidokaisetsu/pdf/h29_text.pdf

引用 (第 32 条第 1 項)	<p>他人の主張や資料等を「引用」する場合の例外です。</p> <p>【条件】</p> <ol style="list-style-type: none"> すでに公表されている著作物であること 「公正な慣行」に合致すること(例えば、引用を行う「必然性」があることや、言語の著作物についてはカギ括弧などにより「引用部分」が明確になっていること。) 報道、批評、研究などの引用の目的上「正当な範囲内」であること(例えば、引用部分とそれ以外の部分の「主従関係」が明確であることや、引用される分量が必要最小限度の範囲内であること) 「出所の明示」が必要(複製以外はその慣行があるとき)
---------------------	--